

第二編

適格請求書発行事業者公表システム Web-API機能のリクエストの設定方法及び提供デ ータの内容について (Ver. 1.0)

－ 1.4版 －

令和4年12月

国税庁

課税部軽減税率・インボイス制度対応室

改版履歴

項番	版数	作成年月	変更内容	変更理由等
1	初版	令和3年6月	-	-
2	1.1版	令和3年8月	発行者を「国税庁課税部軽減税率・インボイス制度対応室」に改訂。	-
3	1.2版	令和3年10月	「別紙1 リソース定義書」を1.1版から1.2版へ更新。 誤記を修正。	-
4	1.3版	令和4年3月	「別紙1 リソース定義書」を1.2版から1.3版へ更新。	-
5	1.4版	令和4年12月	「2.1.2. アプリケーションID」の記載を変更（3.1.2及び4.1.2も同様）	Web-API機能の利用規約の改正を行ったため。

目次

1.	解説書の構成について	1
2.	登録番号を指定して情報を取得する機能について	2
2.1.	リクエストのフォーマット	2
2.1.1.	バージョン	2
2.1.2.	アプリケーションID	2
2.1.3.	条件	2
2.2.	応答結果	3
2.3.	リクエスト例と応答結果のサンプル	3
2.3.1.	履歴情報を含めない場合	3
2.3.2.	履歴情報を含める場合	10
2.4.	一連番号の設定（ソート順）	15
3.	取得期間を指定して情報を取得する機能について	16
3.1.	リクエストのフォーマット	16
3.1.1.	バージョン	16
3.1.2.	アプリケーションID	16
3.1.3.	条件	16
3.2.	応答結果	17
3.3.	リクエスト例と応答結果のサンプル	17
3.4.	一連番号の設定（ソート順）	22
3.5.	応答結果の分割について	22
4.	登録番号と日付を指定して情報を取得する機能について	24
4.1.	リクエストのフォーマット	24
4.1.1.	バージョン	24
4.1.2.	アプリケーションID	24
4.1.3.	条件	24
4.2.	応答結果	24
4.3.	リクエスト例と応答結果のサンプル	25
4.4.	一連番号の設定（ソート順）	29
5.	エラーコード及びHTTPステータスコード	30

別紙1 適格請求書発行事業者公表システムリソース定義書

別紙2 HTTPステータスコード、エラーコード及びエラーメッセージ一覧<公表サイト>

1. 解説書の構成について

適格請求書発行事業者公表システムWeb-API機能（以下「Web-API機能」と言います。）の解説書は本書を含め、以下のとおり2編で構成しています。

本書ではWeb-API機能のリクエストフォーマット、リクエスト例及び応答結果のサンプル（データ）並びにエラーコード及びHTTPステータスコードの概要について説明しています。

第一編 適格請求書発行事業者公表システムWeb-API機能の利用手続について

第二編 適格請求書発行事業者公表システムWeb-API機能のリクエストの設定方法及び提供データの内容について (Ver. 1.0) 本書

2. 登録番号を指定して情報を取得する機能について

2.1. リクエストのフォーマット

登録番号を指定して情報を取得する機能のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。四角で囲った「バージョン」、「アプリケーションID」、「登録番号」、「応答形式」及び「履歴情報要否」にセットする値について説明します。

```
https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/バージョン/num?id=アプリケーションID  
&number=登録番号（1件目）,登録番号（2件目）,...&type=応答形式&history=履歴情報要否
```

2.1.1. バージョン

「バージョン」には、バージョン値（「1」（半角））をセットします。

2.1.2. アプリケーション ID

「アプリケーションID」には、アプリケーションID発行届出・申請後、国税庁がメールによりお知らせするアプリケーションID（13桁）をセットします。

2.1.3. 条件

条件は下表の項目について、各項目ID に対応する項目値を「項目ID=項目値」という形式でセットし、各条件を「&」でつなぐことで設定できます。

下表の各項目の欄に【必須】と記載されている条件は必ず設定してください。 項目 【必須/任意】	項目ID	項目値	項目値の説明
登録番号 【必須】	number	登録番号	"T"+13桁の登録番号を指定します。カンマ区切りで複数（最大10件）の登録番号を指定できます。
応答形式 【必須】	type	-	リクエストに対して応答するデータのファイル形式を指定します。文字コードは全てUnicode（JIS第一～第四水準）です。
		01	CSV形式
		11	XML形式
履歴情報要否 【任意】	history	21	JSON形式
		-	公表情報の登録、取消、失効に係る履歴情報を取得するかどうかを指定できます。 指定しない場合は、「0」（履歴情報なし）として処理され、リクエスト時点の最新情報のみ応答します。
		0	履歴情報なし
		1	履歴情報あり

2.2. 応答結果

「応答形式」で指定したファイル形式で、データが応答します。

応答するデータ項目等については、「別紙1 適格請求書発行事業者公表システムリソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版」の「提供項目_Web-API」欄（以下「リソース定義書」といいます。）が「○」の項目をご確認ください。

2.3. リクエスト例と応答結果のサンプル

登録番号を「T8040001999011」と指定して情報を取得する場合のリクエスト例と応答結果のサンプルについて、説明します。

2.3.1. 履歴情報を含めない場合

リクエスト条件に履歴情報を含めない場合の応答結果のサンプルです。

(1) ケース 1

応答形式をCSV形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/num?id=アプリケーションID&number=T8040001999011&type=01&history=0

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011	登録番号「T8040001999011」1件のみ。
&type=01	応答形式は「CSV形式」とする。
&history=0	履歴情報を含めない。

(応答結果のサンプル)

データ種類	行番号	応答結果
ヘッダ情報	1	2021-11-01, 1, 1, 1
データ項目	2	1, "T8040001999011", 01, 0, 2, 1, 1, 2023-10-01, 2021-11-01, ,, "北海道札幌市中央区大通西10丁目", 01, 101, "", ,, "", "株式会社インボイス公表", "", ,, "", ""

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

CSVファイルの1行目に下表の4項目が応答します。

項目名	データ値
最終更新年月日	2021-11-01
総件数	1
分割番号	1
分割数	1

ロ 公表情報

CSVファイルの2行目から、リクエストに対応するデータが応答します。データ項目名及びデータ値は下表のとおりです。

項目名	データ値
一連番号	1
登録番号	T8040001999011
事業者処理区分	01
訂正区分	0
人格区分	2
国内外区分	1
最新履歴	1
登録年月日	2023-10-01
更新年月日	2021-11-01
取消年月日	
失効年月日	
本店又は主たる事務所の所在地(法人)	北海道札幌市中央区大通西10丁目
本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード(法人)	01
本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード(法人)	101
本店又は主たる事務所の所在地(公表申出)	
本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード(公表申出)	
本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード(公表申出)	
日本語(カナ)	
氏名又は名称	株式会社インボイス公表
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地	
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地都道府県コード	
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地市区町村コード	
主たる屋号	
通称・旧姓	

(2) ケース 2

応答形式をXML形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/num?id=アプリケーションID&number=T8040001999011&type=11&history=0

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011	登録番号「T8040001999011」1件のみ。
&type=11	応答形式は「XML形式」とする。
&history=0	履歴情報を含めない。

(応答結果のサンプル)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<announcements>
```

```
<lastUpdateDate>2021-11-01</lastUpdateDate>
```

ヘッダ情報

```
<count>1</count>
```

```
<divideNumber>1</divideNumber>
```

```
<divideSize>1</divideSize>
```

```
<announcement>
```

公表情報

```
<sequenceNumber>1</sequenceNumber>
```

```
<registeredNumber>T8040001999011</registeredNumber>
```

```
<process>01</process>
```

```
<correct>0</correct>
```

```
<kind>2</kind>
```

```
<country>1</country>
```

```
<latest>1</latest>
```

```
<registrationDate>2023-10-01</registrationDate>
```

```
<updateDate>2021-11-01</updateDate>
```

```
<disposalDate></disposalDate>
```

```
<expireDate></expireDate>
```

```
<address>北海道札幌市中央区大通西10丁目</address>
```

```
<addressPrefectureCode>01</addressPrefectureCode>
```

```
<addressCityCode>101</addressCityCode>
```

```
<addressRequest></addressRequest>
```

```
<addressRequestPrefectureCode></addressRequestPrefectureCode>
```

```
<addressRequestCityCode></addressRequestCityCode>
```

```
<kana></kana>
```

```
<name>株式会社インボイス公表</name>
```

(中略)

```
<tradeName></tradeName>
```

```
<popularName_previousName></popularName_previousName>
```

```
</announcement>
```

```
</announcements>
```

(注) サンプルデータの構造は視覚的に見やすく表記していますが、実際の応答結果のインデントや改行と必ずしも一致するものではありません。以降の応答結果のサンプルも同様です。

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

XMLの最上位の構成要素である<announcements>タグの下位要素として、下表の4項目からなるヘッダ情報が応答します（以降のXML形式による応答結果のサンプルも同様です）。

データ値の内容は、ケース1と同様です。

項目名	タグ
最終更新年月日	<lastUpdateDate>
総件数	<count>
分割番号	<divideNumber>
分割数	<divideSize>

ロ 公表情報

指定した検索条件に該当する情報は、<announcement>の下位要素として、各データ値が応答します。

データ値の内容は、ケース1と同様です。

(3) ケース3

応答形式をJSON形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/num?id=アプリケーションID&number=T8040001999011&type=21&history=0

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011	登録番号「T8040001999011」1件のみ。
&type=21	応答形式は「JSON形式」とする。
&history=0	履歴情報を含めない。

(応答結果のサンプル)

{

<pre>"lastUpdateDate" : "2021-11-01", "count" : "1", "divideNumber" : "1", "divideSize" : "1",</pre>	ヘッダ情報
<pre>"announcement" : [{ "sequenceNumber" : "1", "registeredNumber" : "T8040001999011", "process" : "01", "correct" : "0", "kind" : "2", "country" : "1", "latest" : "1", "registrationDate" : "2023-10-01", "updateDate" : "2021-11-01", "disposalDate" : "", "expireDate" : "", "address" : "北海道札幌市中央区大通西 1 0 丁目", "addressPrefectureCode" : "01", "addressCityCode" : "101", "addressRequest" : "", "addressRequestPrefectureCode" : "", "addressRequestCityCode" : "", "kana" : "", "name" : "株式会社インボイス公表", "addressInside" : "", "addressInsidePrefectureCode" : "", "addressInsideCityCode" : "", "tradeName" : "", "popularName_previousName" : "" }]</pre>	公表情報

}

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

下表の4項目からなるヘッダ情報が応答します。

データ値の内容は、ケース1と同様です。

項目名	タグ
最終更新年月日	"lastUpdateDate"
総件数	"count"
分割番号	"divideNumber"
分割数	"divideSize"

ロ 公表情報

指定した検索条件に該当する情報は、“announcement”の下位要素として、各データ項目値が応答されます。

データ値の内容は、ケース1と同様です。

2.3.2. 履歴情報を含める場合

リクエスト条件に履歴情報を含める場合の応答結果のサンプルです。

(1) ケース4

応答形式をCSV形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/num?id=アプリケーションID&number=T8040001999011&type=01&history=1

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011	登録番号「T8040001999011」1件のみ。
&type=01	応答形式は「CSV形式」とする。
&history=1	履歴情報を含める。

(応答結果のサンプル)

データ種類		行番号	応答結果
ヘッダ情報		1	2024-11-01, 2, 1, 1
データ項目	データ 1	2	1, "T8040001999011", 01, 0, 2, 1, 0, 2023-10-01, 2021-11-01, ,, "北海道札幌市中央区大通西 1 0 丁目", 01, 101, "", ,, "", "株式会社インボイス公表", "", ,, "", ""
	データ 2	3	2, "T8040001999011", 03, 0, 2, 1, 1, 2023-10-01, 2024-11-01, ,, 2024-11-01, "北海道札幌市中央区大通西 1 0 丁目", 01, 101, "", ,, "", "株式会社インボイス公表", "", ,, "", ""

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

CSVファイルの 1 行目に下表の 4 項目が応答します。

項目名	データ値
最終更新年月日	2024-11-01
総件数	2
分割番号	1
分割数	1

ロ 公表情報

CSVファイルの 2 行目から、リクエストに対応するデータが応答します。履歴情報があるため、履歴の古い順に 2 件のデータが応答します。「最新履歴」のデータ値「1」は、そのデータが最新情報であること、「0」の場合は、過去情報であることを意味します。

項目名	データ値	
	データ 1	データ 2
一連番号	1	2
登録番号	T8040001999011	T8040001999011
事業者処理区分	01	03
訂正区分	0	0
人格区分	2	2
国内外区分	1	1
最新履歴	0	1
登録年月日	2023-10-01	2023-10-01
更新年月日	2021-11-01	2024-11-01
取消年月日		
失効年月日		2024-11-01
本店又は主たる事務所の所在地 (法人)	北海道札幌市中央区大通西 1 0 丁目	北海道札幌市中央区大通西 1 0 丁目
本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード (法人)	01	01

項目名	データ値	
	データ 1	データ 2
本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード (法人)	101	101
本店又は主たる事務所の所在地 (公表申出)		
本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード (公表申出)		
本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード (公表申出)		
日本語 (カナ)		
氏名又は名称	株式会社インボイス公表	株式会社インボイス公表
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地		
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地都道府県コード		
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地市区町村コード		
主たる屋号		
通称・旧姓		

(2) ケース 5

応答形式をXML形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/num?id=アプリケーションID&number=T8040001999011&type=11&history=1

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011	登録番号「T8040001999011」1件のみ。
&type=11	応答形式は「XML形式」とする。
&history=1	履歴情報を含める。

(応答結果のサンプル)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<announcements>
```

<pre><lastUpdateDate>2024-11-01</lastUpdateDate> <count>2</count> <divideNumber>1</divideNumber> <divideSize>1</divideSize></pre>	ヘッダ情報
<pre><announcement> <sequenceNumber>1</sequenceNumber> <registeredNumber>T8040001999011</registeredNumber> <process>01</process> <correct>0</correct> (中略) </announcement></pre>	公表情報 1
<pre><announcement> <sequenceNumber>2</sequenceNumber> <registeredNumber>T8040001999011</registeredNumber> <process>03</process> <correct>0</correct> (中略) </announcement></pre>	公表情報 2 (最終)

```
</announcements>
```

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

XMLの最上位の構成要素である<announcements>タグの下位要素として、4項目からなるヘッダ情報が応答します。

データ値の内容は、ケース4と同様です。

ロ 公表情報

指定した検索条件に該当する情報は、<announcement>の下位要素として、各データ値が応答します。

ケース5の場合、該当するデータが2件あるため、<announcement>タグは2回繰り返し応答します。

データ値の内容は、ケース4と同様です。

(3) ケース 6

応答形式をJSON形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/num?id=アプリケーションID&number=T8040001999011&type=21&history=1

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011	登録番号「T8040001999011」1件のみ。
&type=21	応答形式は「JSON形式」とする。
&history=1	履歴情報を含める。

(応答結果のサンプル)

```
{  
  {  
    "lastUpdateDate" : "2024-11-01",  
    "count" : "2",  
    "divideNumber" : "1",  
    "divideSize" : "1",  
    "announcement" : [ {  
      "sequenceNumber" : "1",  
      "registeredNumber" : "T8040001999011",  
      "process" : "01",  
      "correct" : "0",  
      (中略)  
    }  
  ],  
  {  
    "sequenceNumber" : "2",  
    "registeredNumber" : "T8040001999011",  
    "process" : "03",  
    "correct" : "0",  
    (中略)  
  }  
]
```

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

4項目からなるヘッダ情報が応答します。

データ値の内容は、ケース4と同様です。

ロ 公表情報

指定した検索条件に該当する情報は、“announcement”の下位要素として、各データ値が応答します。

ケース6の場合、2件目は“announcement”ではなく、“”で繰り返し応答します。データ値の内容は、ケース4と同様です。

2.4. 一連番号の設定（ソート順）

登録番号を指定して情報を取得する機能で提供するデータは、

- ① 登録番号（昇順）
 - ② 登録年月日、取消年月日、失効年月日の履歴情報（古い順）（履歴情報を取得する場合のみ）
- にソートして、一連番号を設定します。

3. 取得期間を指定して情報を取得する機能について

3.1. リクエストのフォーマット

取得期間を指定し、当該期間内に「更新年月日」が含まれる公表情報を取得する機能のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。四角で囲った「バージョン」、「アプリケーションID」、「取得期間開始日」、「取得期間終了日」、「応答形式」、「人格区分」及び「分割番号」にセットする値について説明します。

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/バージョン/diff?id=アプリケーションID
&from=取得期間開始日&to=取得期間終了日&type=応答形式&division=人格区分÷=分割番号

3.1.1. バージョン

「バージョン」には、バージョン値（「1」（半角））をセットします。

3.1.2. アプリケーション ID

「アプリケーションID」には、アプリケーションID発行届出・申請後、国税庁がメールによりお知らせするアプリケーションID（13桁）をセットします。

3.1.3. 条件

条件は下表の項目について、各項目ID に対応する項目値を「項目ID=項目値」という形式でセットし、各条件を「&」でつなぐことで設定できます。

下記の各項目の欄に【必須】と記載されている条件は必ず設定してください。

項目 【必須/任意】	項目ID	項目値	項目値の説明
取得期間開始日 【必須】	from	YYYY-MM-DD	指定する取得期間の開始日を指定します。 なお、適格請求書発行事業者の登録申請書の提出が可能となる令和3年10月1日より前の日付を指定するとエラー（エラーコード0104）となります。
取得期間終了日 【必須】	to	YYYY-MM-DD	指定する取得期間の終了日を指定します。 取得期間の指定可能な 最大日数は50日 のため、取得期間終了日は取得期間開始日から50日以内の任意の日を指定します。
応答形式 【必須】	type	-	リクエストに対して応答するデータのファイル形式を指定します。文字コードは全てUnicode（JIS第一～第四水準）です。
		01	CSV形式
		11	XML形式
		21	JSON形式
人格区分 【任意】	division	-	人格区分を指定できます。 指定しない場合は、個人・法人の両方が検索されます。
		1	個人
		2	法人
分割番号 【任意】	divide	1から 999999まで 設定可能	分割番号を指定できます。 指定しない場合は、「1」で処理されます。

3.2. 応答結果

「応答形式」で指定したファイル形式で、データが応答します。

応答するデータ項目等については、「別紙1 適格請求書発行事業者公表システムリソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版」の「提供項目_Web-API」欄（以下「リソース定義書」といいます。）が「○」の項目をご確認ください。

3.3. リクエスト例と応答結果のサンプル

取得期間開始日及び取得期間終了日に令和6年10月1日を指定して情報を取得する場合のリクエスト例と応答結果のサンプルについて、説明します。

(1) ケース7

応答形式をCSV形式と指定する場合

(リクエスト例)

<https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/diff?id=アプリケーションID&from=2024-10-01&to=2024-10-01&type=01>

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&from=2024-10-01 &to=2024-10-01	更新年月日が令和6年10月1日のデータを取得する。
&type=01	応答形式は「CSV形式」とする。

(応答結果のサンプル)

データ種類	行番号	応答結果
ヘッダ情報	1	2024-10-01, 8, 1, 1
データ項目	データ1	1, "T8040001999011", 01, 0, 1, 1, 1, 2024-10-01, 2024-10-01, , , , "北海道札幌市中央区大通西10丁目", 01, 101, " , , , " , "国税太郎", " , , , " , " "
	データ8	8, "T8040001999018", 03, 0, 1, 1, 1, 2023-10-01, 2024-10-01, , 2024-10-01, " , , , " 沖縄県沖縄市東2丁目1-1", 47, 211, " , " 公表太郎", " , , , " 公表店", "インボイス"

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

CSVファイルの1行目に下表の4項目が応答します。

項目名	データ値
最終更新年月日	2024-10-01
総件数	8
分割番号	1
分割数	1

ロ 公表情報

CSVファイルの2行目から、リクエストに対応するデータが応答します。データ項目名及びデータ値は下表のとおりです。

項目名	データ値	
	データ 1	データ 8
一連番号	1	8
登録番号	T8040001999011	T8040001999018
事業者処理区分	01	03
訂正区分	0	0
人格区分	1	1
国内外区分	1	1
最新履歴	1	1
登録年月日	2024-10-01	2023-10-01
更新年月日	2024-10-01	2024-10-01
取消年月日		
失効年月日		2024-10-01
本店又は主たる事務所の所在地（法人）	北海道札幌市中央区大通西10丁目	沖縄県沖縄市東2丁目1-1
本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード（法人）	01	47
本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード（法人）	101	211
本店又は主たる事務所の所在地（公表申出）		
本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード（公表申出）		
本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード（公表申出）		
日本語（カナ）		
氏名又は名称	国税太郎	公表太郎
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地		
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地都道府県コード		
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地市区町村コード		
主たる屋号		公表店
通称・旧姓		インボイス

(2) ケース 8

応答形式をXML形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/diff?id=アプリケーションID&from=2024-10-01&to=2024-10-01&type=11

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&from=2024-10-01 &to=2024-10-01	更新年月日が令和6年10月1日のデータを取得する。
&type=11	応答形式は「XML形式」とする。

(応答結果のサンプル)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<announcements>
```

```
<lastUpdateDate>2024-10-01</lastUpdateDate>
```

ヘッダ情報

```
<count>8</count>
```

```
<divideNumber>1</divideNumber>
```

```
<divideSize>1</divideSize>
```

```
<announcement>
```

公表情報 1

```
<sequenceNumber>1</sequenceNumber>
```

```
<registeredNumber>T8040001999011</registeredNumber>
```

```
<process>01</process>
```

```
<correct>0</correct>
```

(中略)

```
</announcement>
```

(中略)

```
<announcement>
```

公表情報 8 (最終)

```
<sequenceNumber>8</sequenceNumber>
```

```
<registeredNumber>T8040001999018</registeredNumber>
```

```
<process>03</process>
```

```
<correct>0</correct>
```

(中略)

```
</announcement>
```

```
</announcements>
```

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

XMLの最上位の構成要素である<announcements>タグの下位要素として、4項目からなるヘッダ情報が応答します。

データ値の内容は、ケース7と同様です。

ロ 公表情報

指定した検索条件に該当する情報は、<announcement>の下位要素として、各データ値が応答します。

ケース8の場合、該当するデータが8件あるため、<announcement>タグは8回繰り返し応答します。

データ値の内容は、ケース7と同様です。

(3) ケース9

応答形式をJSON形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/diff?id=アプリケーションID&from=2024-10-01&to=2024-10-01&type=21

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&from=2024-10-01 &to=2024-10-01	更新年月日が令和6年10月1日のデータを取得する。
&type=21	応答形式は「JSON形式」とする。

(応答結果のサンプル)

```
{  
  "lastUpdateDate" : "2024-10-01",  
  "count" : "8",  
  "divideNumber" : "1",  
  "divideSize" : "1",  
  "announcement" : [ {  
    "sequenceNumber" : "1",  
    "registeredNumber" : "T8040001999011",  
    "process" : "01",  
    "correct" : "0",  
    (中略)  
  }  
  (中略)  
  , {  
    "sequenceNumber" : "8",  
    "registeredNumber" : "T8040001999018",  
    "process" : "03",  
    "correct" : "0",  
    (中略)  
  } ]  
}
```

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

4項目からなるヘッダ情報が応答します。
データ値の内容は、ケース7と同様です。

ロ 公表情報

指定した検索条件に該当する情報は、“announcement”の下位要素として、各データ値が応答します。

ケース9の場合、2件目以降は“announcement”ではなく、“”で繰り返し応答します。
データ値の内容は、ケース7と同様です。

3.4. 一連番号の設定（ソート順）

取得期間を指定して情報を取得する機能で提供するデータは、

- ① 更新年月日（昇順）
- ② 登録番号（昇順）
- ③ 登録年月日、取消年月日、失効年月日の履歴情報（昇順）

の順にソートして、一連番号を設定します。

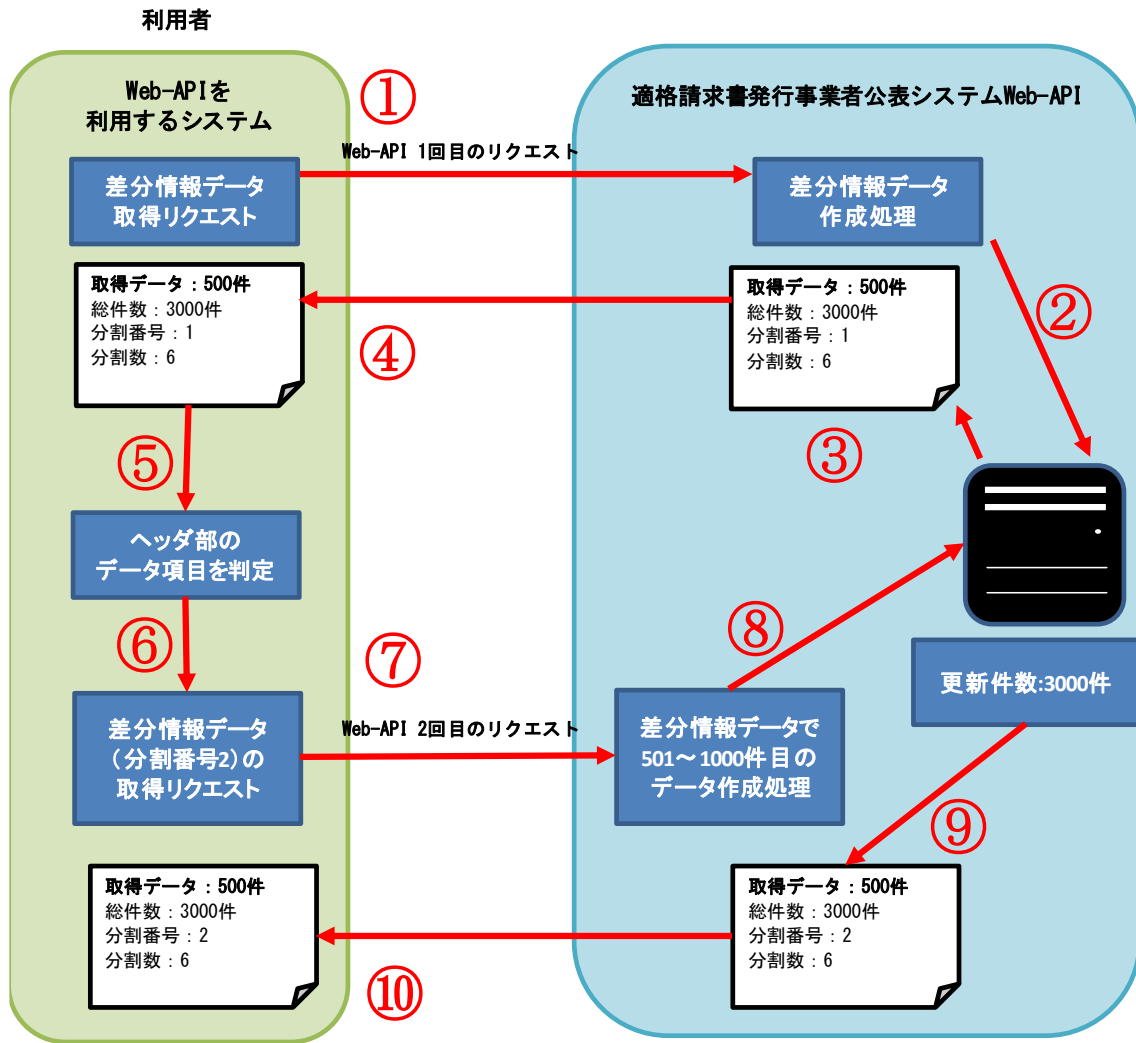
3.5. 応答結果の分割について

取得期間を指定して情報を取得する機能では、大容量データの送信による性能低下を防止する観点から、該当するデータが500件を超過する場合に、リクエストの応答結果を分割して提供します。

応答結果の分割では、分割されたファイルの総数（分母）にあたるデータ項目を「分割数」と定義し、分割されたファイルの通し番号（分子）を表すデータ項目を「分割番号」と定義しています。

リクエストの送信後、応答するデータのヘッダ情報にある分割数の値を参照し、分割数の値が「1」以外の場合は、応答結果が分割されるため、分割番号が分割数と一致するまで分割番号をカウントアップしてリクエストを送信することで、リクエスト条件に合致する全ての情報を取得できます（次頁の「応答結果の分割時の処理イメージ」を参照してください。）。

図 応答結果の分割時の処理イメージ



以下、分割番号が6になるまで繰り返し。

4. 登録番号と日付を指定して情報を取得する機能について

4.1. リクエストのフォーマット

登録番号と日付を指定して情報を取得する機能（登録番号及び指定された日付を基準日とした直近の登録年月日、取消年月日、失効年月日に紐づく情報を取得）のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。四角で囲った「バージョン」、「アプリケーションID」、「登録番号」、「判定基準日」及び「応答形式」にセットする値について説明します。

```
https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/バージョン/valid?id=アプリケーションID
&number=登録番号（1件目）,登録番号（2件目）,・・・&day=判定基準日&type=応答形式
```

4.1.1. バージョン

「バージョン」には、バージョン値（「1」（半角））をセットします。

4.1.2. アプリケーション ID

「アプリケーションID」には、アプリケーションID発行届出・申請後、国税庁がメールによりお知らせするアプリケーションID（13桁）をセットします。

4.1.3. 条件

条件は下表の項目について、各項目ID に対応する項目値を「項目ID=項目値」という形式でセットし、各条件を「&」でつなぐことで設定できます。

下記の各項目の欄に【必須】と記載されている条件は必ず設定してください。

項目 【必須/任意】	項目ID	項目値	項目値の説明
登録番号 【必須】	number	登録番号	"T"+13桁の登録番号を指定します。カンマ区切りで複数（最大10件）の登録番号を指定できます。
判定基準日 【必須】	day	YYYY-MM-DD	登録状況を確認したい日付を指定します。
応答形式 【必須】	type	-	リクエストに対して応答するデータのファイル形式を指定します。文字コードは全てUnicode（JIS第一～第四水準）です。
		01	CSV形式
		11	XML形式
		21	JSON形式

4.2. 応答結果

「応答形式」で指定したファイル形式で、データが応答します。

応答するデータ項目等については、「別紙1 適格請求書発行事業者公表システムリソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版」の「提供項目_Web-API」欄（以下「リソース定義書」といいます。）が「○」の項目をご確認ください。

4.3. リクエスト例と応答結果のサンプル

登録番号が「T8040001999011」、「T8040001999012」、かつ令和5年12月1日を基準日とした直近情報を取得する場合のリクエスト例と応答結果のサンプルについて、説明します。

(1) ケース10

応答形式をCSV形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/valid?id=アプリケーションID&
number=T8040001999011,T8040001999012&day=2023-12-01&type=01

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011, T8040001999012	登録番号「T8040001999011」「T8040001999012」の2件。
&day=2023-12-01	令和5年12月1日を基準日として直近のデータを取得する。
&type=01	応答形式は「CSV形式」とする。

(応答結果のサンプル)

データ種類	行番号	応答結果
ヘッダ情報	1	2021-12-01, 2, 1, 1
データ項目 データ1	2	1, "T8040001999011", 01, 0, 2, 1, 1, 2023-10-01, 2021-10-01, , , " 北海道札幌市中央区大通西10丁目", 01, 101, " , , , " , "株式会社 インボイス公表", " , , , " , " , " , " , "
データ項目 データ2	3	2, "T8040001999012", 01, 0, 2, 1, 1, 2023-10-01, 2021-12-01, , , " 東京都北区王子3丁目22-15", 13, 117, " , , , " , "株式会社 インボイス登録", " , , , " , " , " , " , "

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

CSVファイルの1行目に下表の4項目が応答します。

項目名	データ値
最終更新年月日	2021-12-01
総件数	2
分割番号	1
分割数	1

ロ 公表情報

CSVファイルの2行目から、リクエストに対応するデータが応答します。データ項目名及びデータ値は下表のとおりです。

項目名	データ値	
	データ 1	データ 2
一連番号	1	2
登録番号	T8040001999011	T8040001999012
事業者処理区分	01	01
訂正区分	0	0
人格区分	2	2
国内外区分	1	1
最新履歴	1	1
登録年月日	2023-10-01	2023-10-01
更新年月日	2021-10-01	2021-12-01
取消年月日		
失効年月日		
本店又は主たる事務所の所在地（法人）	北海道札幌市中央区大通西10丁目	東京都北区王子3丁目22-15
本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード（法人）	01	13
本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード（法人）	101	117
本店又は主たる事務所の所在地（公表申出）		
本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード（公表申出）		
本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード（公表申出）		
日本語（カナ）		
氏名又は名称	株式会社インボイス公表	株式会社インボイス登録
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地		
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地都道府県コード		
国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地市区町村コード		
主たる屋号		
通称・旧姓		

(2) ケース 1 1

応答形式をXML形式と指定する場合

(リクエスト例)

```
https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/valid?id=アプリケーションID&number=T8040001999011,T8040001999012&day=2023-12-01&type=11
```

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011,T8040001999012	登録番号「T8040001999011」「T8040001999012」の2件。
&day=2023-12-01	令和5年12月1日を基準日とした直近のデータを取得する。
&type=11	応答形式は「XML形式」とする。

(応答結果のサンプル)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<announcements>
```

<pre><lastUpdateDate>2021-12-01</lastUpdateDate> <count>2</count> <divideNumber>1</divideNumber> <divideSize>1</divideSize></pre>	ヘッダ情報
<pre><announcement> <sequenceNumber>1</sequenceNumber> <registeredNumber>T8040001999011</registeredNumber> <process>01</process> (中略) </announcement></pre>	公表情報 1
<pre><announcement> <sequenceNumber>2</sequenceNumber> <registeredNumber>T8040001999012</registeredNumber> <process>01</process> (中略) </announcement></pre>	公表情報 2 (最終)

```
</announcements>
```

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

XMLの最上位の構成要素である<announcements>タグの下位要素として、4項目からなるヘッダ情報が応答します。

データ値の内容は、ケース10と同様です。

ロ 公表情報

指定した検索条件に該当する情報は、<announcement>の下位要素として、各データ値が応答します。

ケース11の場合、該当するデータが2件あるため、<announcement>タグは2回繰り返し応答します。

データ値の内容は、ケース10と同様です。

(3) ケース12

応答形式をJSON形式と指定する場合

(リクエスト例)

https://web-api.invoice-kohyo.nta.go.jp/1/valid?id=アプリケーションID&number=T8040001999011,T8040001999012&day=2023-12-01&type=21

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&number=T8040001999011,T8040001999012	登録番号「T8040001999011」「T8040001999012」の2件。
&day=2023-12-01	令和5年12月1日を基準日とした直近のデータを取得する。
&type=21	応答形式は「JSON形式」とする。

(応答結果のサンプル)

```
{  
  "lastUpdateDate" : "2021-12-01",  
  "count" : "2",  
  "divideNumber" : "1",  
  "divideSize" : "1",  
  "announcement" : [ {  
    "sequenceNumber" : "1",  
    "registeredNumber" : "T8040001999011",  
    "process" : "01",  
    (中略)  
  }  
  , {  
    "sequenceNumber" : "2",  
    "registeredNumber" : "T8040001999012",  
    "process" : "01",  
    (中略)  
  } ]  
}
```

"lastUpdateDate" : "2021-12-01", "count" : "2", "divideNumber" : "1", "divideSize" : "1",	ヘッダ情報
"announcement" : [{ "sequenceNumber" : "1", "registeredNumber" : "T8040001999011", "process" : "01", (中略) }	公表情報 1
, { "sequenceNumber" : "2", "registeredNumber" : "T8040001999012", "process" : "01", (中略) }]	公表情報 2 (最終)

(応答結果の内容)

イ ヘッダ情報

4項目からなるヘッダ情報が応答されます。
データ値の内容は、ケース10と同様です。

ロ 公表情報

指定した検索条件に該当する情報は、“announcement”の下位要素として、各データ値が応答されます。

ケース12の場合、2件目は“announcement”ではなく、“”で繰り返し応答します。
データ値の内容は、ケース10と同様です。

4.4. 一連番号の設定 (ソート順)

登録番号と日付を指定して情報を取得する機能で提供するデータは、ソートは行いません (リクエストに設定された登録番号順)。

5. エラーコード及びHTTPステータスコード

リクエストに誤りがある場合などには、HTTP ステータスコードのほか、エラーの詳細が分かるよう、エラーコード及びエラーメッセージがCSV 形式で応答します。

エラー情報を応答した場合は、「別紙2 HTTP ステータスコード、エラーコード及びエラーメッセージ一覧」の内容を確認し、リクエスト指定条件を修正するなどして、リクエストを再送信してください。

適格請求書発行事業者公表システムリソース定義書
(ダウンロードファイル、Web-API機能)1.4版

令和4年12月

国税庁
課税部 軽減税率・インボイス制度対応室

改版履歴

項番	版数	作成年月	変更箇所	変更内容	変更理由等
1	初版	令和3年6月	—	—	—
2	1.1版	令和3年8月	表紙	発行者を「国税庁課税部軽減税率・インボイス制度対応室」に改訂。	—
3	1.2版	令和3年10月	凡例 リソース定義	「表2 XML形式エスケープ対象文字」の表名の誤りを修正。 項番15更新年月日の「項目の説明」の記載を修正。	—
4	1.3版	令和4年3月	凡例	「出力項目値のエスケープについて」の記載を削除。	エスケープ対象文字として記載していた以下の文字について、各項目の項目値として格納されることはないため記載を削除した。 「””(クォーテーションマーク(半角)) 「&」(アンパサンド(半角)) 「<」(less-than(半角)) 「>」(greater-than(半角))
5	1.4版	令和4年12月	凡例 リソース定義	個人のダウンロードファイルに限り、「●」の項目は空文字としている旨を追記。 項番21～30までダウンロードファイルの記号を「●」に変更。	令和4年9月26日から個人のダウンロードファイルについて、氏名などの項目の値を削除することしたため。

リソース定義書（目次）

項番	項目名		ページ	項番	項目名		ページ	
	名称	リソース名			名称	リソース名		
Web-API機能で情報を取得した際にヘッダ情報として出力される項目。	1	ルート要素	announcements	1	16	取消年月日	disposalDate	
	2	最終更新年月日	lastUpdateDate		17	失効年月日	expireDate	
	3	総件数	count		5	18	本店又は主たる事務所の所在地(法人)	address
	4	分割番号	divideNumber			19	本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード(法人)	addressPrefectureCode
	5	分割数	divideSize		6	20	本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード(法人)	addressCityCode
	6	公表情報	announcement			21	本店又は主たる事務所の所在地(公表申出)	addressRequest
7	一連番号	sequenceNumber	2	22	本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード(公表申出)	addressRequestPrefectureCode		
8	登録番号	registeredNumber	3	23	本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード(公表申出)	addressRequestCityCode		
9	事業者処理区分	process		24	日本語(カナ)	kana		
10	訂正区分	correct	4	25	氏名又は名称	name		
11	人格区分	kind	5	26	国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地	addressInside		
12	国内外区分	country		27	国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地都道府県コード	addressInsidePrefectureCode		
13	最新履歴	latest		7	28	国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地市区町村コード	addressInsideCityCode	
14	登録年月日	registrationDate			29	主たる屋号	tradeName	
15	更新年月日	updateDate		30	通称・旧姓	popularName_previousName		

リソース定義書の見方

- ・国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの公表情報ダウンロード画面よりダウンロードしたダウンロードファイル及びWeb-API機能により取得したデータには、項目名_名称が入っておりませんので、各データが何を意味するのか確認したい場合に本書をご利用ください。
- ・ダウンロードファイルの場合、本書1ページ以降の「提供項目_ダウンロード」欄に「○」又は「●」が入ったデータ項目が格納されています。
なお、個人のダウンロードファイルに限り、「●」のデータ項目は空文字となっております。
- ・Web-API機能の場合、本書1ページ以降の「提供項目_Web-API」欄に「○」が入ったデータ項目が格納されています。

凡例

項番	凡例	凡例の説明
凡例	YYYY-MM-DD	インターネットの技術標準を議論するIETFによる、RFC3339に則った形式。 令和3年10月1日(2021年10月1日)の場合は、「2021-10-01」と設定する。
	Z	0から9の半角数字を意味する。上位(左側)の桁が「0」の場合には、設定されない。
	9	NULL値でない場合、上位(左側)の桁の有無に関わらず、0から9の半角数字が設定される。
	全角文字	CSV形式で取得する場合、ダブルクォーテーション「”」で囲む。
	全半角混在	
	半角英数記号	
半角英字		

リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目		項目の説明
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web- API	
1	ルート要素	announcements	-	-	-	-	○	○	ルート要素は、XML文書に必要な要素で、データ階層構造の最上位に位置する要素。 このルート要素は、CSV形式又はJSON形式で取得する場合は設定されない。
2	最終更新年月日	lastUpdateDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	-	○	Web-API機能で情報を取得した際に、ヘッダ情報として出力される情報。 この最終更新年月日は、公表用のデータベースを最後に更新した日付を表す。
3	総件数	count	ZZZZZZ9	1~8	-	-	-	○	Web-API機能で情報を取得した際に、ヘッダ情報として出力される情報。 総件数は、指定した条件に合致したデータの総件数を表す。
4	分割番号	divideNumber	ZZZZZ9	1~6	-	-	-	○	Web-API機能で情報を取得した際に、ヘッダ情報として出力される情報。 応答結果が500件を超過する場合に、リクエストの応答結果を分割して提供する場合の、分割されたファイルの通し番号(分子)。 リクエストの送信後、応答するデータのヘッダ情報にある「分割数」の値を参照し、次項の「分割数」の値が「1」以外の場合は、「分割数」と当該データ項目(「分割番号」)が一致するまで「分割番号」リクエストを送信することで、条件に合致する情報を取得できる。
5	分割数	divideSize	ZZZZZ9	1~6	-	-	-	○	Web-API機能で情報を取得した際に、ヘッダ情報として出力される情報。 分割されたファイルの総数(分割番号の分母)。
6	公表情報	announcement	-	-	-	-	○	○	XML文書のデータ階層構造上、項番7「一連番号」から項番30「通称・旧姓」までの上位に位置する親要素。 【全件データのダウンロード(注1)・差分データのダウンロード(注2)ファイルの場合】 CSV形式及びJSON形式で取得する場合は設定されない。 【Web-APIの場合】 CSV形式で取得する場合は設定されない。 (注1)全件データのダウンロードファイル 前月末時点において公表している最新情報のダウンロードファイル (注2)差分データのダウンロードファイル 日次の更新情報の日別ダウンロードファイル

リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目		項目の説明
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web- API	
7	一連番号	sequenceNumber	ZZZZZZZ9	1~8	-	-	○	○	<p>Web-API機能で取得したデータ全体又はダウンロードファイル内データ全体に対して付される通し番号。 なお、提供するデータのソート番号は以下のとおり。</p> <p>【ダウンロードファイルの場合】</p> <p>第1ソートキー 登録番号(昇順) 第2ソートキー 履歴情報(登録年月日、取消年月日、失効年月日のいずれかの日付)(昇順)</p> <p>【Web-API機能の場合】</p> <p>①登録番号を指定した場合 第1ソートキー 登録番号(昇順) 第2ソートキー 履歴番号(登録年月日、取消年月日、失効年月日のいずれかの日付)(昇順)</p> <p>②取得期間を指定した場合 第1ソートキー 更新年月日(昇順) 第2ソートキー 登録番号(昇順) 第3ソートキー 履歴番号(登録年月日、取消年月日、失効年月日のいずれかの日付)(昇順)</p> <p>③登録番号と日付を指定した場合 ソートは行わず、リクエストに設定された登録番号順に設定</p> <p>また、データを分割して取得した場合の一連番号の付番方法は以下のとおり。</p> <p>【ダウンロードファイルの場合】</p> <p>①法人に係るダウンロードファイル ダウンロードファイルを、地域ごとに5グループに分割して提供するが、分割されたファイルごとに一連番号を付す。</p> <p>②人格のない社団等及び個人に係るファイル ダウンロードファイルを、データ容量が500MBを超過するごとに分割して提供するが、分割前のデータ全体で一連番号を付す。</p> <p>【Web-API機能の場合】</p> <p>データ件数が500件を超過するごとに分割して提供するが、分割されたファイルごとに一連番号を付す。</p>

リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目		項目の説明
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web- API	
8	登録番号	registratedNumber	"1"+99999999999999	14	-	-	○	○	適格請求書発行事業者として登録された事業者の登録番号。
9	事業者処理区分	process	99	2	-	-	○	○	適格請求書発行事業者に生じた「登録」、「公表内容の変更」、「登録の失効」及び「登録の取消」を意味する。
					01	新規			適格請求書発行事業者として登録されたことを意味する。
					02	公表内容の変更			適格請求書発行事業者に係る公表内容が変更されたことを意味する。
					03	登録の失効			適格請求書発行事業者に係る登録の効力が失われたことを意味する。
					04	登録の取消			適格請求書発行事業者に係る登録が取消されたことを意味する。
99	削除	登録簿からの削除を意味する。 「差分データのダウンロードファイル(注1)」のみ作成され、「全件データのダウンロードファイル(注2)」及び「Web-API機能」の場合は作成されない。 (注1)差分データのダウンロードファイル 日次の更新情報の日別ダウンロードファイル (注2)全件データのダウンロードファイル 前月末時点において公表している最新情報(履歴情報含む)のダウンロードファイル							

リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目		項目の説明
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web- API	
10	訂正区分	correct	9	1					<p>公表情報の変更(※)があった場合に設定する。</p> <p>【ダウンロードファイルの場合】</p> <p>①差分データのダウンロードファイルの場合 公表情報に変更・追加があった場合には訂正区分に「1(訂正)」を設定する。本システムの利用者において既に取得済みのデータを更新するために利用することができる。</p> <p>②全件データのダウンロードファイルの場合 公表情報に変更・追加があった場合であっても、取得する情報が最新となっていることから、訂正区分に「0(訂正以外)」を設定する。</p> <p>【Web-API機能の場合】 公表情報に変更・追加があった場合であっても、取得する情報が最新となっていることから、訂正区分に「0(訂正以外)」を設定する。</p> <p>(※)公表情報の変更については、「適格請求書発行事業者登録簿の登載事項変更届出書」の提出による公表情報の変更のほか、「適格請求書発行事業者の公表事項の公表(変更)届出書」の提出による新たに公表又は既に公表されている事項の変更を含む。</p>
					0	訂正以外	○	○	<p>【差分データのダウンロードファイルの場合】 「事業者処理区分」が「01(新規)」、「03(登録の失効)」、「04(登録の取消)」の場合、「0(訂正以外)」を設定する。</p> <p>【全件データのダウンロードファイル・Web-API機能の場合】 全てのデータについて、「0(訂正以外)」を設定する。</p>
					1	訂正			<p>【差分データのダウンロードファイルの場合】 「事業者処理区分」が「02(公表内容の変更)」の場合、「1(訂正)」を設定する。</p> <p>【全件データのダウンロードファイル・Web-API機能の場合】 設定されない。</p>
					空文字	削除			<p>【差分データのダウンロードファイルの場合】 「事業者処理区分」が「99(削除)」の場合、「空文字」を設定する。</p> <p>【全件データのダウンロードファイル・Web-API機能の場合】 設定されない。</p>

リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目		項目の説明
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web- API	
11	人格区分	kind	9	1	-	-	○	○	適格請求書発行事業者の人格区分を意味する。
					1	個人			個人事業者の情報であることを意味する。
					2	法人			法人(「人格のない社団等」を含む)の情報であることを意味する。
12	国内外区分	country	9	1	-	-	○	○	適格請求書発行事業者の国内外区分を意味する。
					1	国内事業者			国内事業者の情報であることを意味する。
					2	特定国外事業者			特定国外事業者の情報であることを意味する。
					3	特定国外事業者以外の国外事業者			特定国外事業者以外の国外事業者の情報であることを意味する。
13	最新履歴	latest	9	1	-	-	○	○	当該データが、最新情報か過去情報かを意味する。
					0	過去情報			過去情報であることを意味する。
					1	最新情報			最新情報であることを意味する。
14	登録年月日	registrationDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	○	○	適格請求書発行事業者として登録された年月日を表す。
15	更新年月日	updateDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	○	○	Web-API又はダウンロード機能で取得した適格請求書発行事業者の情報を更新したシステム上の日付を表す。
16	取消年月日	disposalDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	○	○	適格請求書発行事業者としての登録が取消された年月日を表す。
17	失効年月日	expireDate	YYYY-MM-DD	10	-	-	○	○	適格請求書発行事業者としての登録の効力が失われた年月日を表す。
18	本店又は主たる事務所の所在地(法人)	address	全角文字	600 (最大)	-	-	○	○	法人(人格のない社団等を除く)の本店又は主たる事務所の所在地を表す。
19	本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード(法人)	addressPrefectureCode	99	2	-	-	○	○	法人(人格のない社団等を除く)の本店又は主たる事務所の所在地の都道府県コードを表す。 都道府県コードの詳細については、以下のURL※(日本産業標準調査会/データベース検索)を参照のこと。 ※(https://www.jisc.go.jp/)

リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目		項目の説明
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web- API	
20	本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード(法人)	addressCityCode	999	3	-	-	○	○	法人(人格のない社団等を除く)の本店又は主たる事務所の所在地の市区町村コードを表す。 都道府県コードの詳細については、以下のURL※(日本産業標準調査会/データベース検索)を参照のこと。 ※(https://www.jisc.go.jp/)
21	本店又は主たる事務所の所在地(公表申出)	addressRequest	全角文字	600 (最大)	-	-	●	○	・個人の場合 「適格請求書発行事業者の公表事項の公表(変更)申出書」に記載された「主たる事務所の所在地等」を表す。 ・人格のない社団等の場合 「適格請求書発行事業者の公表事項の公表(変更)申出書」に記載された「本店又は主たる事務所の所在地」を表す。
22	本店又は主たる事務所の所在地都道府県コード(公表申出)	addressRequestPrefectureCode	99	2	-	-	●	○	項番21に係る都道府県コード。
23	本店又は主たる事務所の所在地市区町村コード(公表申出)	addressRequestCityCode	999	3	-	-	●	○	項番21に係る市区町村コード。
24	日本語(カナ)	kana	全角文字	500 (最大)	-	-	●	○	適格請求書発行事業者のうち、国外事業者に係る「氏名又は名称」の「日本語(カナ)表記」を表す。
25	氏名又は名称	name	全角文字	300 (最大)	-	-	●	○	適格請求書発行事業者の「氏名又は名称」を表す。
26	国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地	addressInside	全角文字	300 (最大)	-	-	●	○	適格請求書発行事業者のうち、特定国外事業者以外の国外事業者に係る「国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地」を表す。
27	国内において行う資産の譲渡等に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものの所在地都道府県コード	addressInsidePrefectureCode	99	2	-	-	●	○	項番26に係る都道府県コード。

リソース定義書（ダウンロードファイル、Web-API機能）1.4版

項番	項目名		データ形式等		項目値		提供項目		項目の説明
	名称	リソース名	形式 (凡例参照)	桁数	コード	項目値 名称	ダウン ロード	Web- API	
28	国内において 行う資産の譲渡 等に係る事務 所、事業所その 他これらに準ず るものの所在地 市区町村コード	addressInsideCity Code	999	3	-	-	●	○	項番26に係る市区町村コード。
29	主たる屋号	tradeName	全角文字	200 (最大)	-	-	●	○	「適格請求書発行事業者の公表事項の公表(変更)申出書」に記載された「主たる屋号」を表す(個人の場合に限る)。
30	通称・旧姓	popularName_pre viousName	全角文字	200 (最大)	-	-	●	○	「適格請求書発行事業者の公表事項の公表(変更)申出書」に記載された「通称」又は「旧姓(旧氏)」を表す(個人の場合に限る)。

HTTPステータスコード、エラーコード及びエラーメッセージ一覧 <公表サイト>

HTTP ステータス コード	エラー コード	エラーメッセージ	内容	対象機能		
				登録 番号 情報	取得 期間 指定	番号 日付 指定
400	0001	登録番号が指定されていません。	登録番号がリクエスト条件として指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	0002	登録番号は10件以内で指定してください。	10件を超える登録番号を指定した場合に設定されます。	○		○
400	0003	登録番号n (n : 1~10) が指定されていません。	登録番号に値が指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	0004	登録番号n (n : 1~10) は14桁で指定してください。	登録番号が14桁で指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	0005	登録番号n (n : 1~10) の項目値が正しくありません。	登録番号がT+数字13桁で指定されていない場合に設定されます。	○		○
400	0101	取得期間開始日が指定されていません。	取得期間開始日が指定されていない場合に設定されます。		○	
400	0102	取得期間開始日は「YYYY-MM-DD」の形式で指定してください。	取得期間開始日がYYYY-MM-DD形式で指定されていない場合に設定されます。		○	
400	0103	指定された取得期間開始日は存在しません。存在する日付を指定してください。	取得期間開始日に実在しない日付を指定した場合に設定されます。		○	
400	0104	取得期間開始日は2021/10/1以降を指定してください。	取得期間開始日が2021/10/1より前の日付の場合に設定されます。		○	
400	0201	取得期間終了日が指定されていません。	取得期間終了日が指定されていない場合に設定されます。		○	
400	0202	取得期間終了日は「YYYY-MM-DD」の形式で指定してください。	取得期間終了日がYYYY-MM-DD形式で指定されていない場合に設定されます。		○	
400	0203	指定された取得期間終了日は存在しません。存在する日付を指定してください。	取得期間終了日に実在しない日付を指定した場合に設定されます。		○	
400	0204	取得期間終了日は取得期間開始日以降を指定してください。	取得期間終了日が取得期間開始日より前の日付の場合に設定されます。		○	
400	0205	取得期間は指定可能な最大日数の範囲で指定してください。	取得期間開始日と取得期間終了日の間が50日を超える場合に設定されます。		○	
400	0301	判定基準日が指定されていません。	判定基準日が指定されていない場合に設定されます。			○
400	0302	判定基準日は「YYYY-MM-DD」の形式で指定してください。	判定基準日がYYYY-MM-DD形式で指定されていない場合に設定されます。			○
400	0303	判定基準日は存在しません。存在する日付を指定してください。	判定基準日に実在しない日付を指定した場合に設定されます。			○
400	0401	人格区分は半角数字で指定してください。	人格区分を半角数字以外で指定した場合に設定されます。		○	

HTTP ステータス コード	エラー コード	エラーメッセージ	内容	対象機能		
				登録 番号 情報	取得 期間 指定	番号 日付 指定
400	0402	人格区分は1桁で指定してください。	人格区分が1桁で指定されていない場合に設定されます。		○	
400	0403	人格区分の項目値が正しくありません。	人格区分に存在しないコードが指定された場合に設定されます。		○	
400	0501	応答形式が指定されていません。	応答形式が指定されていない場合に設定されます。	○	○	○
400	0502	応答形式は半角数字で指定してください。	応答形式を半角数字以外で指定した場合に設定されます。	○	○	○
400	0503	応答形式は2桁で指定してください。	応答形式が2桁で指定されていない場合に設定されます。	○	○	○
400	0504	応答形式の項目値が正しくありません。	応答形式に存在しないコードが指定された場合に設定されます。	○	○	○
400	0601	履歴情報要否は半角数字で指定してください。	履歴情報要否を半角数字以外で指定した場合に設定されます。	○		
400	0602	履歴情報要否は1桁で指定してください。	履歴取得要否が1桁で指定されていない場合に設定されます。	○		
400	0603	履歴情報要否の項目値が正しくありません。	履歴情報要否に存在しないコードが指定された場合に設定されます。	○		
400	0701	分割番号は半角数字で指定してください。	分割番号を半角数字以外で指定した場合に設定されます。		○	
400	0702	分割番号はZZZZZ9以下で指定してください。	分割番号をZZZZZ9形式以外で指定した場合に設定されます。		○	
403	-	-	指定されたアプリケーションIDがアクセス制御中の場合に設定されます。	○	○	○
404	-	-	指定されたアプリケーションIDが無効又は未登録の場合に設定されます。	○	○	○
404	-	-	指定されたURLに対して該当する機能が見つからない場合に設定されます。	○	○	○
500	-	-	システムエラーが発生した場合に設定されます。	○	○	○